

# 学校は、「楽しくする」ところ 窓辺美術館



窓にクレヨンで  
描けるなんて、  
感動的だわ！

この窓、午後にな  
ると、西日が当た  
って輝くんだ！

撮影・校正/北川智久  
(本文56ページ参照)



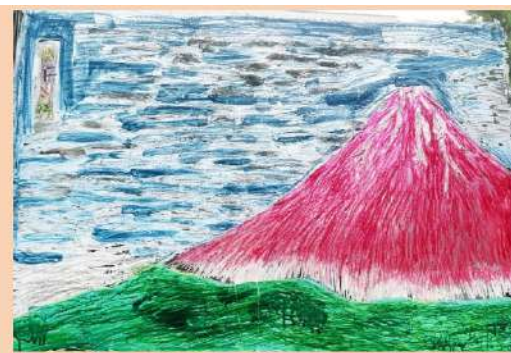
富士山  
が噴火？  
遊び心  
も大切。



2つの窓を重ねると絵が完成→



図書館前は、見る  
人が多いからやり  
がいがあるね。



クレヨンに洗剤入り絵の具を重ねてみたよ。



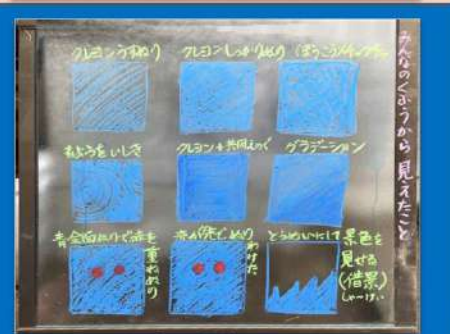
最初に「借景」を試した作品。空ぬけが美しい。



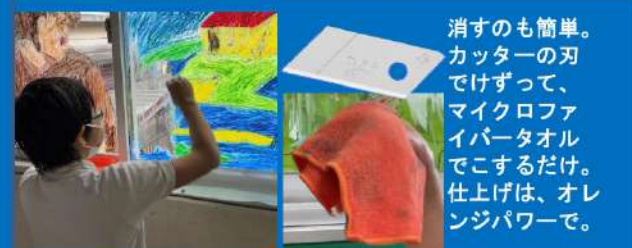
遠くから  
見てもき  
れいだね。



「借景」を  
知り、あえて、背景を  
削除して  
中庭の風  
景を生か  
してみた



いろいろな塗り方がみあったよ。



消すのも簡単。  
カッターの刃  
でけずって、  
マイクロファイ  
バータオルで  
こするだけ。  
仕上げは、オレ  
ンジパワーで。

写真で見る授業

学校は「楽しくする」ところ

「窓辺美術館」

北川智久

て、校内の「パブリックアート」に  
チャレンジした。

絵画の画像をA3の紙4枚分のポ  
スター印刷にして貼り合わせ、窓に  
貼ってなぞった。本から選んできた  
場合は、いったん写真に撮ってトリ  
ミングして印刷した。スマホでトリ  
ミングしてパソコンに送って印刷す  
ると、2分もあれば完了する。

館」にしてみた。

以前から、低学年用の図工室の窓  
にはクレヨンやガラスに描ける「キ  
ットパス」などで描いたり消したり  
してきた。消し方についていろいろ  
試していくうちに、必ずきれいに消  
せる方法を編み出した。まずは、カ  
ッターナイフの刃を30度くらいの  
角度で当ててクレヨンを削り落とし、  
ちりとりで受ける。百円均一ショッ  
プなどで購入したマイクロファイバ  
ータオルでなでると、クレヨンが見  
事に落ちて、ガラスにつやが出る。  
これは、クレヨンの成分にロウが含  
まれているからだ。オレンジ系の洗  
剤をかけるとクレヨンがよく溶ける  
が、大量のクレヨンにかけてしまっ  
とドロドロになって始末が悪いので、  
使うとしたら仕上げに少々使う。  
絶対に「消せる」という自信を得

6年生の子どもたちは、夢中にな  
って絵をなぞった。なぞりながら、  
自分なりの考えで塗り方や絵の形を  
変え始めた。パブリックアートとし  
て、校内の子どもや大人の目に触れ  
ることを念頭に、ていねいに表現し  
ていた。私自身は、もう少し遊び心  
をもって、名画を変化させてもよい  
と思っていたが、リアルさを求める  
子どもの方が多かった。

2週かけて取り組んだ。1週目の  
後、子どもの工夫を集めてサンプル  
(2ページ目下部)集をつくった。

クレヨンの塗り方、界面活性剤を含  
む絵の具の重ね塗り、PVA洗濯の  
りに染料をまぜた透明感のある面塗  
りなど、多くの方法が生まれた。

2週間飾って、自分たちで消した。

「消すのも楽しいね」

「今度は、いつ描くの？」

北川へのご質問があればメールでお寄せください。 9981kitagawa@gmail.com